

文京区補助金等チェックシート

所属 福祉部福祉政策課

1 補助金の名称等

28年度調査

補助金の名称	文京区区民葬儀利用助成							
根拠規定等	文京区区民葬儀利用助成事業実施要綱							
創設年月	平成	28	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	0年	終了予定年月
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	実施計画事業番号		
	05 民生費	01 社会福祉費	04 福祉事業費	03 区民葬儀	01 区民葬儀			
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input checked="" type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	区民葬儀を利用する者に対して利用に係る費用の一部を助成することにより、区民の福祉の向上を図ることを目的とする。
補助事業等の内容	区民葬儀券の「火葬券」「祭壇券」をいずれも利用して葬儀を行った喪主(ただし、喪主か死亡者が文京区民である場合)に対し、葬儀の助成金として1万円を補助する。
補助対象経費の内容	区民葬儀の利用に係る経費
補助事業者等	<input checked="" type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 「火葬券」「祭壇券」をいずれも利用して葬儀を行った喪主(ただし、喪主か死亡者が文京区民である場合)
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 10,000円)
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> 規定なし <input type="checkbox"/> その他
	〔その他の場合は具体的に記入〕 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕 最も低廉な価格での区民葬儀を実施した際の1割程度を想定している。
公募の状況	ホームページやチラシにて周知し、区民葬儀利用者に対し広く申請を受け付けている。
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (申請書兼請求書にて葬儀内容を確認している)
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独 負担割合 区 国 都 補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) 上乗せの内容・理由
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)

3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	簡素な葬儀を希望する人が増える中、区民の誰もが低廉な価格で安心して葬儀を実施するための支援策として必要な補助事業だと考える。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	計画等への記載はありませんが、葬儀支援を通じて区民福祉の向上を図っており、区の政策に適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	区民葬儀という公益性の高い事業に対する補助金であるため、区が補助すべきであると考えます。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	誰もが安心して葬儀を行えるようにするため、補助は必須と考える。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	A	ホームページやチラシでの周知により、申請の機会は広く確保している。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	A	要綱に定められた要件や、葬儀の実施内容を審査し適切な手続きによって決定している。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	葬儀に係る区民への支援策としてこれに代わるものは無いと考える。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	葬儀は誰もが行う可能性があるものであり、それに対する支援は区民福祉の向上に有効であると考えます。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	低廉な価格の葬儀をしたい区民にとって、この補助金を活用することにより安心して葬儀を実施できるものと考えます。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	葬儀は誰もが行う可能性があるため、補助の効果は広く区民に還元している。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか		
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか		
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か		

4 交付実績

(件、千円)

項目	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
交付(見込み)件数	-	-	-	50
決算(予算)額	-	-	-	500
国庫支出金				0
都支出金				0
その他				0
一般財源				500
28年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	28年4月より事業実施			

5 課題及び今後の方向性

事業開始1年目のため、今後実績を見ながら効果の検証を行う。予算も、実績に合わせて見直していく。